

Hole	Tee	A G	B G	Hole	Tee	A G	B G	Hole	Tee	A G	B G
1	● B T	400	380	2	● B T	345	335	3	● B T	180	180
	○ F T	380	360		○ F T	315	305		○ F T	160	160
	● L T	328	308		● L T	300	290		● L T	155	155

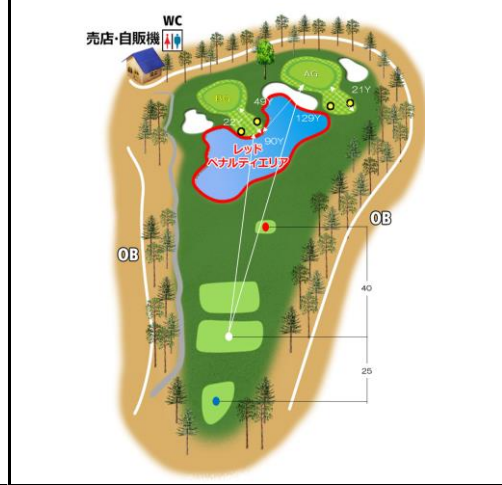


ティショットはFWセンターの木狙い。
但し、距離の出る方は正面のOBにも注意。

ティショットはFWキープ重視。
第1打がOBの場合は前進4打。

打ち下ろしは殆んどみない。
Aグリーンは2段グリーンに注意。
Bグリーン左の傾斜地に注意。

Hole	Tee	A G	B G	Hole	Tee	A G	B G	Hole	Tee	A G	B G
4	● B T	465	465	5	● B T	165	150	6	● B T	570	550
	○ F T	445	445		○ F T	140	125		○ F T	550	530
	● L T	385	385		● L T	100	85		● L T	406	386



新沼津CCで一番タフなミドルホール。
左はレッドペナルティエリアが続く。
長いホールだが距離より方向重視。

打ち下ろしは7~10yd位。
Aグリーン手前のバンカーには要注意。

ティショットは気持ち良く振っていきな。
グリーンを狙うショットは慎重に。奥からのアプローチは難しい。

Hole	Tee	A G	B G	Hole	Tee	A G	B G	Hole	Tee	A G	B G
7	● B T	405	395	8	● B T	380	360	9	● B T	550	525
	○ F T	385	375		○ F T	355	335		○ F T	530	505
	● L T	270	260		● L T	330	310		● L T	445	420

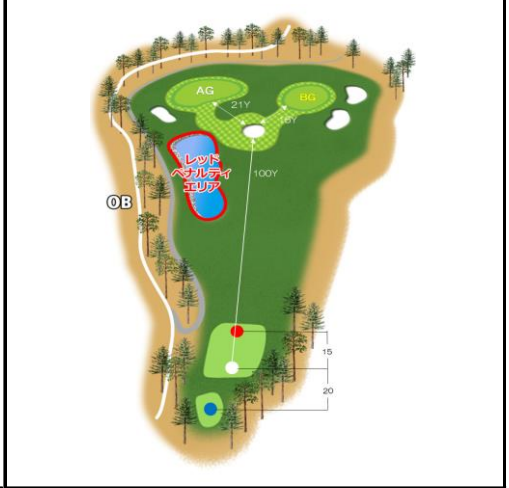


セカンド地点からグリーンまで馬の背が続くため、ティショットの方向重視。
右側はレッドペナルティエリア。

FWが広く比較的易いホール。
グリーン周りのOBが浅いので注意。

右のバンカー越えにはキャリー230yd以上。
バンカー左狙いが安全ルート。
グリーン右手前からのOBに注意。

Hole	Tee	A G	B G	Hole	Tee	A G	B G	Hole	Tee	A G	B G
10	● B T	540	520	11	● B T	350	325	12	● B T	160	155
	○ F T	520	500		○ F T	340	315		○ F T	140	135
	● L T	425	405		● L T	315	290		● L T	125	120

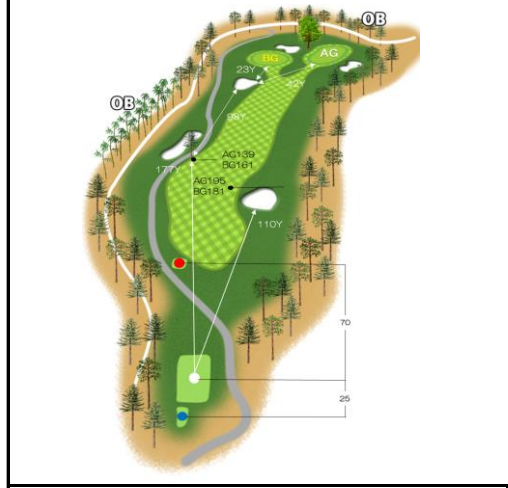


ティショットはFWセンターの木狙い。
Aグリーン左と奥には要注意。

ティショットはFWやや右サイド狙い。
Bグリーン右のバンカーは深く難しい。

左サイドのOBが浅い。
グリーン奥からのアプローチは難しいので、
手前から攻めるのも一考。

Hole	Tee	A G	B G	Hole	Tee	A G	B G	Hole	Tee	A G	B G
13	● B T	370	350	14	● B T	200	190	15	● B T	430	425
	○ F T	345	325		○ F T	170	160		○ F T	410	405
	● L T	275	255		● L T	90	78		● L T	315	310

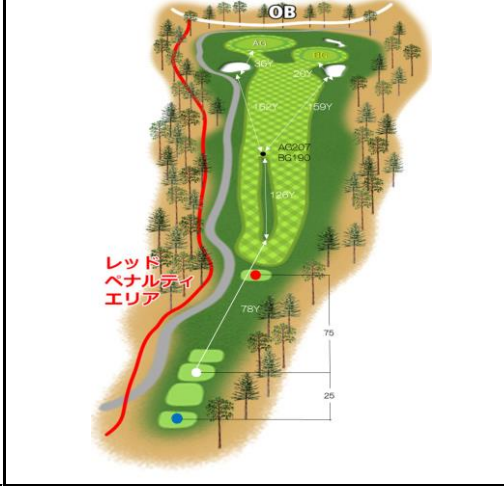


アドレスの向きに要注意。
ティショットはFW右サイド狙い。
グリーンは奥からの傾斜がきついため注意。

打ち下ろし：AG 10yd・BG 15yd前後
風の読みが難しいホール。
Bグリーン左のOBが浅いため注意。

ティショットは正面の松越え狙い。
右側はレッドペナルティエリア。
AGは2段グリーン。

Hole	Tee	A G	B G	Hole	Tee	A G	B G	Hole	Tee	A G	B G
16	● B T	545	530	17	● B T	455	440	18	● B T	400	385
	○ F T	525	510		○ F T	430	415		○ F T	380	365
	● L T	425	410		● L T	355	340		● L T	338	323



右のOBは浅く、グリーン横まで続く。
全体的に左傾斜のため、右側を狙いたい。
グリーン奥からのアプローチは難しい。

基本は右側のFW狙い。
左側はレッドペナルティエリア。
距離があるため、サードショット勝負。

ティショットはFWやや左サイド狙い。
Aグリーンの左右共に外すと難しい。
手前から攻めるのが安全。